

建築機械設備築造工事特記仕様書(1)

I 工事概要  
 1、工事場所 三重県津市高茶屋小森上野町地内  
 2、建物概要

建物名	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防令 別表第一の区分	備考
雨水ポンプ場	RC 造	地上 2階/地下 階	1152		
棟	造	地上 階/地下 階			
棟	造	地上 階/地下 階			
棟	造	地上 階/地下 階			

3、工事種目 (※各建物における■印の付いた設備種目を工事対象とする)

種目	ポンプ	棟	棟	棟	棟	屋外
空気調和設備	■					
暖房設備						
換気設備	■					
排煙設備						
衛生器具設備						
給水設備						
排水設備						
給湯設備						
消火設備						
ガス設備						
分析ガス設備						
し尿浄化槽設備						
昇降機設備						

4、設備概要

方式及び種別	設備概要
空調・暖房方式	<input checked="" type="checkbox"/> 空気調和 <input type="checkbox"/> 中央空調方式 <input type="checkbox"/> ダクト方式 <input type="checkbox"/> ファンコイルユニット・ダクト併用方式 <input type="checkbox"/> 個別空調方式 <input checked="" type="checkbox"/> パッケージ形空調機 <input type="checkbox"/> ルームエアコン <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> FF式暖房機 <input type="checkbox"/> パネルヒーター <input type="checkbox"/> 温風暖房機 <input type="checkbox"/>
換気方式	<input checked="" type="checkbox"/> 第1種(強制給排気) <input type="checkbox"/> 第2種(強制給気のみ) <input checked="" type="checkbox"/> 第3種(強制排気のみ)
給水方式	<input type="checkbox"/> 上水( <input type="checkbox"/> 水道直結方式 <input type="checkbox"/> 高置水槽方式 <input type="checkbox"/> 加圧給水方式 ) <input type="checkbox"/> 井水( <input type="checkbox"/> 高置水槽方式 <input type="checkbox"/> ポンプ直送方式 )
排水方式	建物内の汚水と雑排水 ( <input type="checkbox"/> 合流 <input checked="" type="checkbox"/> 分流 ) 放流先( <input type="checkbox"/> 場内施設 <input type="checkbox"/> 流入渠 <input type="checkbox"/> 公共下水道 <input type="checkbox"/> 浄化槽 )
消火設備の種類	<input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備 <input type="checkbox"/> 不活性ガス消火設備 <input type="checkbox"/> 連結送水管設備 <input type="checkbox"/> 連結散水設備 <input type="checkbox"/> 消防用水
給湯方式	<input type="checkbox"/> ガス湯沸器 <input type="checkbox"/> 電気温水器(湯沸器) <input type="checkbox"/> 給湯用ボイラー
ガスの種類	<input type="checkbox"/> 液化石油ガス <input type="checkbox"/> 都市ガス ( ガス事業者: )
分析ガスの種類	<input type="checkbox"/> 水素(H2) <input type="checkbox"/> 酸素(O2) <input type="checkbox"/> ヘリウム(He) <input type="checkbox"/> アルゴン(Ar) <input type="checkbox"/> 酸素(N2) <input type="checkbox"/> アセチレン(C2H2) <input type="checkbox"/> 笑気(N2O) <input type="checkbox"/> 空気(Air)

5、指定部分

指定部分工事の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
指定部分工事の概要	
指定部分工事の完成日	平成 年 月 日

工事仕様

II 1、共通仕様

- 1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、下記による。  
 (1) 日本下水道事業団制定の「建築機械設備工事一般仕様書(最新版)」(以下「一般仕様書」という)及び「下水道施設標準図(最新度)」(以下「施設標準図」という)による。  
 (2) 一般仕様書に定める仕様書は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版」(以下「標準仕様書」という)、及び「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版」(以下「改修標準仕様書」という)  
 (3) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)最新版」(以下「標準図」という)による。  
 (2) 土木工事、建築工事及び建築電気設備工事は、別紙特記仕様書による。
- 特記仕様  
 ・ 章に■印の付いたものを本工事に適用する。  
 ・ 項目の番号に○印が付いたものを適用する。  
 ・ 特記事項に記載される内容が複数ある事項については、■印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。  
 ・ 使用材料等で複数の材料に■印が付いたものは、図面による。
- その他  
 ・ 表題欄に記載されている縮尺は、A1版に対応するもので、A3版の場合は読み替える。  
 ・ 別途工事(上屋建築造工事、建築電気設備工事、天神ポンプ場放流渠築造工事、三重県発注(二級河川相川改修工事)との調整作業ヤード並びに工程について十分に調整を図ること。  
 ・ 資機材の搬入出については既存に進入路を使用するものとするが、別途工事との調整が必要。  
 ・ 動力200V以上の機器に仮設発電機、仮設盤及びケーブルを用意し、本検査完了まで設置すること。  
 ・ 仮設発電機は10kVAで、仮設盤はブレーカ、マグネットスイッチ及びサーマルリレーをつける。  
 ・ 仮設ケーブルは120mm<sup>2</sup>、14sq-4Cとし、ケーブル、発電機及び仮設盤は共通仮設費にて積み上げる。  
 ・ 建築上屋築造工事の工期は令和元年7月16日から令和2年2月21日まで。  
 ・ 建築電気工事の工期は令和元年8月8日から令和2年2月21日まで。  
 ・ 給排水設備、衛生設備及び機器設置に伴う開口部については、建築上屋築造工事にて施工。

特記事項

- 1 機材等  
 (1) 本工事に使用する設備機材等は設計図書に規定するもの、別紙1の「建築機械設備機材指定表」によるもの、またはこれらと同等のものとする。ただし同等のものとする場合は監督職員の承諾を受けるものとする。また、使用する設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は外部機関協会が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。  
 (2) 化学物質を発散する材料等  
 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)までを満たすものとする。  
 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウレタン樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを飛散しないか、飛散が極めて少ないものとする。  
 2) 防露材、保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びブスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。  
 3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキサンを含有しない難揮発性の可塑性を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。  
 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。  
 5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。  
 上記に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の規制対応品の区分は、次のとおりとする。  
 規制対象外(ホルムアルデヒドを放散しないもの)  
 ① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品  
 ② 建築基準法施工令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品  
 ③ 下記表示のあるJAS規格品  
 a、非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b、接着剤等不使用  
 c、非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用  
 d、ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用  
 e、非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗装使用  
 f、非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用  
 第三種 (ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないもの)  
 ① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品  
 ② 建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品  
 ③ 旧JISのEo規格品  
 ④ 旧JASのFco規格品  
 (3) 「国等による環境物品等の調達に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、その判断基準・配慮事項を満たすものとする。  
 (4) 給水設備及び給湯設備に使用する機材は、厚生労働省令第138号「給水装置の構造及び材料の基準に関する省令」(平成14年10月29日)に適合する機材を使用すること。
- 主任技術者等  
 「一般仕様書 第153条」  
 本工事現場における主任技術者は、次のいずれかの者とする。  
 ■ 1級管工事施工管理技士、又は技術士法による第二次試験のうち、技術部門を機械部門(選択科目を「流体機械」又は「暖冷房及び冷凍機械」とするものに限る)、水道部門又は衛生部門に合格した者  
 1級又は2級管工事施工監理技士
- 技能士の適用  
 配管施工(配管工事)  建築板金施工(ダクト製作及び取付け)  
 熱絶縁施工(保温工事)  冷凍・空気調和機器施工(空調機器の据付け)
- 工事用電力・水・その他  
 この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて請負者の負担とする。ただし、完成検査時まで工事用電力は必要とする。
- 給水引込み納金等  
 給水引込みにかかる納付金等  
 不要  要 (  別途  工事に含む )
- 工事用仮設備  
 構内に作ることが  できる  できない
- 足場・さん橋類  
 関係請負者が定置したものは無償で使用できる。 ■ 本工事で設置する。
- 他工事との工事区分  
 図面に特記なき場合は特記仕様書(3)の「工事区分表」による。
- 天井仕上げ区分  
 室名に( )を付した室は二重天井とし、その他の室は直天井とする。
- 防火区画  
 防火区画範囲(  図示による  建築図による  各階床面とする)
- 電圧及び周波  
 100V  200V  400V   
 50Hz  60Hz
- 電動機  
 (1) 電動機出力は図面に記載された数値以下とする。  
 (2) 換気扇、圧力扇等の電動機保護方式は、製造者の標準仕様としてよい。  
 (3) 進相コンデンサ (  不要  要 )
- 容量等の表示  
 機器類の能力、容量等は図面に記載された数値以上とする。
- 屋外に設置する金物類  
 (1) 鋼材(架台、支持金物等)は全て溶融亜鉛めっき、又はステンレス鋼製とする。  
 (2) 機器の基礎に使用するボルト類  ステンレス製  溶融亜鉛めっき製 )
- 吊り金物等  
 (1) 配管の吊り金物及び支持材は、SUS・Aダクト又はビニール・Aダクトを施工する室においては、ステンレス製のものを使用する。  
 (2) 水処理施設、管廊等の多湿箇所を使用する亜鉛鉄板ダクト・配管等の吊り金物、支持金物類は、溶融亜鉛めっき(2種35)を施した物、またはSUS製とする。
- 弁の開閉札  
 要  不要
- 防凍対策  
 次の配管の屋外露出部分は、弁類を含み下記(1)(2)の仕様にて防凍保温を行う。(  給水管  消火管  膨張管  空調ドレン管 )  
 (1) 保温の厚さ以外の仕様は「共仕第2編 3.1.4、3.1.5」による。  
 (2) 保温の厚さ:呼び径25mm以下の配管は50mm以上、呼び径32mm以上の配管は40mm以上。  
 防凍ヒーター巻を次の仕様にて、図示する箇所に行う。  
 (1) ヒーターの仕様:自己制御型、電源用ターミナル付属
- 耐震措置  
 100kgを超える機器については、「建築設備耐震設計・施工指針 2005版」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)を用いてアンカーボルトのサイズ等を求め、監督職員に提出する。なお、計算に用いる設計用地震力は、下記の水平震度KHを用い、鉛直震度KVはKHの1/2とし、それぞれの地震力は同時に作用するものとして計算する。

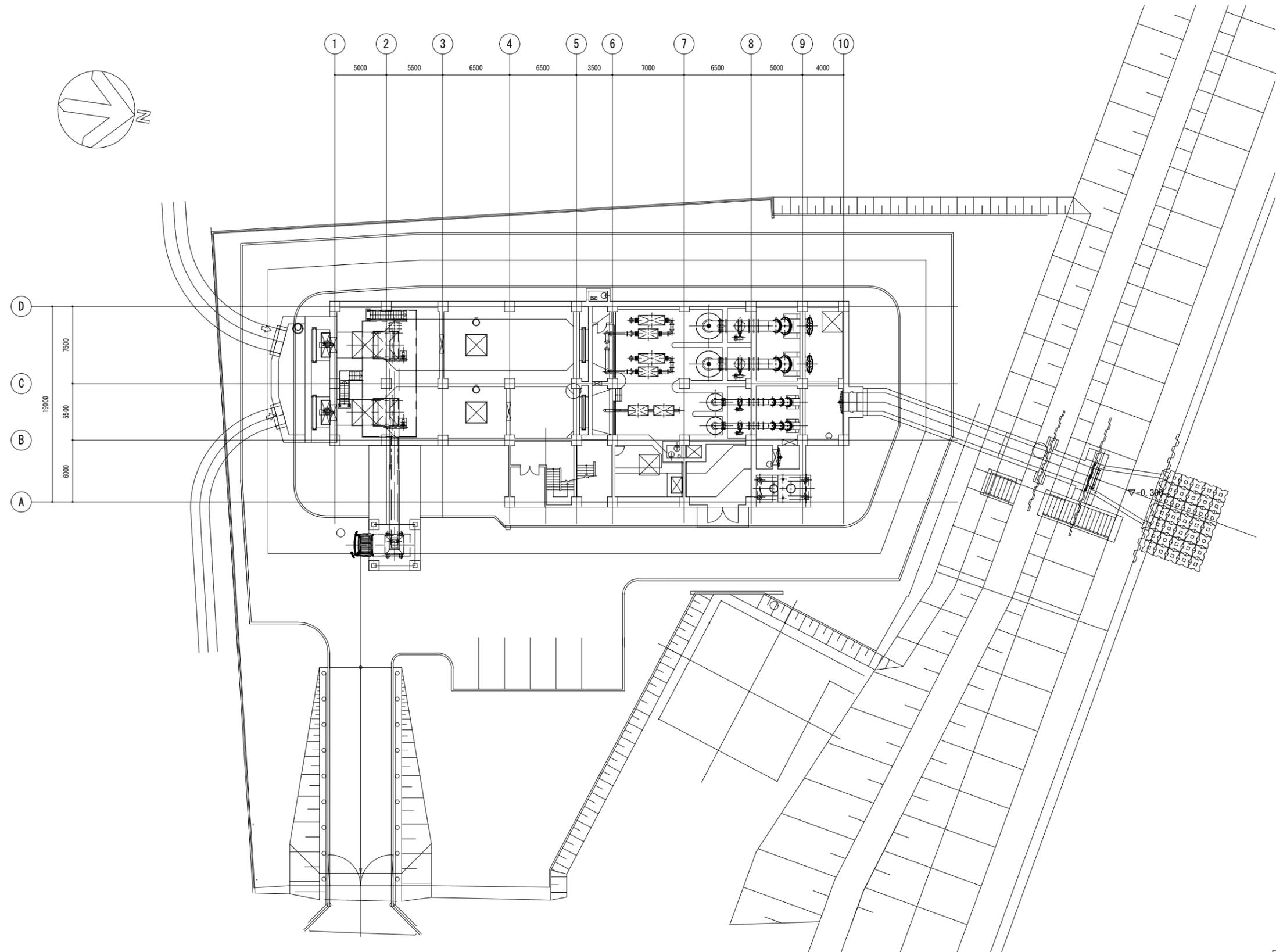
一般 共通 事項		<input type="checkbox"/> 耐震クラスSの水平震度KH 対象機 ( ) 1階の床以下に設置する機器 ( 1.0 水槽 1.5 ) 中間階に設置する機器 ( 1.5 ) 最上階の天井以上に設置する機器 ( 2.0 ) <input type="checkbox"/> 耐震クラスAの水平震度KH 対象機 ( ) 1階の床以下に設置する機器 ( 0.8 水槽 1.0 ) 中間階に設置する機器 ( 1.0 ) 最上階の天井以上に設置する機器 ( 1.5 ) <input type="checkbox"/> 耐震クラスBの水平震度KH 対象機 ( ) 1階の床以下に設置する機器 ( 0.4 水槽 0.8 ) 中間階に設置する機器 ( 0.8 ) 最上階の天井以上に設置する機器 ( 1.0 )
	19 管廊、地下階等の塗装	「標準仕様書」によるほか、室内露出の保温をしない配管、亜鉛鉄板ダクトの塗装は下記による 管廊( <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 ) 換気機械室( <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 ) 電気室及び自家発室 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 ) 倉庫( <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 ) プラント関係機械室( <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 )
	20 管周囲の保護	コンクリート管以外の管を土中埋設とする場合は、管及び被覆樹脂を傷めないよう周囲を山砂にて埋め戻しを行い、掘削土のうちの良質土にて埋め戻す。
	21 地中埋設機等	(1) 地中埋設機 ( <input type="checkbox"/> 要(図示する箇所) <input type="checkbox"/> 不要 ) (2) 埋設表示テープ(ダブル折りのもの) ( <input type="checkbox"/> 要(排水管を除く) <input type="checkbox"/> 不要 )
	22 残土処分 23 はつり 24 総合調整	<input type="checkbox"/> 構内敷きならし <input type="checkbox"/> 構外搬出 コンクリート床、壁等の配管貫通用の穴明けはダイヤモンドカッターにて行う。 総合調整は、下記の項目について施工完了後、適切な期日を実施する。 なお、総合調整計画書を施工計画書とともに提出し、監督職員の承諾を受ける。 <input checked="" type="checkbox"/> 風量調整 <input checked="" type="checkbox"/> 水量調整 <input checked="" type="checkbox"/> 室内外の空気の温湿度の測定 <input checked="" type="checkbox"/> 騒音の測定 <input type="checkbox"/> 初期運転状態の記録
25 工事の下請負	建築機械設備工事一般仕様書 第115条に加え、( 市 )から指名停止を受けている業者と指名停止期間中に下請契約をしないこと。	
■ 空 気 調 和 ・ 暖 房 設 置 部 品	1 設計用温湿度条件	(1) 屋外条件 夏期) 温度 34.5 ℃ 湿度 57.6 % 冬期) 温度 - ℃ 湿度 - % (2) 一般系統屋内条件 (目標値) 夏期) 温度 ℃ 湿度 % 冬期) 温度 ℃ 湿度 % (3) 電気室屋内条件 (目標値) 夏期) 温度 30.0 ℃ 湿度 50 % 冬期) 温度 22.0 ℃ 湿度 40 %
	2 ダクト	ダクトの材質、工法は下記の通りとし、適用範囲は図示による。 <input type="checkbox"/> 亜鉛鉄板ダクト(「標準仕様書第3編1.14.1~1.14.2及び2.2.1~2.2.4」による。) <input type="checkbox"/> 低圧ダクト <input type="checkbox"/> コーナボルト工法ダクト(長辺の長さが1,500mm以下まで) <input type="checkbox"/> アンクルフランジ工法ダクト <input type="checkbox"/> 高圧1ダクト ( アンクルフランジ工法ダクト ) <input type="checkbox"/> 高圧2ダクト ( アンクルフランジ工法ダクト )
	3 チャンバー	(1) 製作及び取付けは、アンクルフランジ工法ダクト及びコーナーボルト工法の当該事項による。 (2) 空気調和機に接続するサブライ、レタン及び消音内貼をしたチャンパーには、( <input type="checkbox"/> 図面特記 <input type="checkbox"/> × )の点検口を設ける。 (3) ガラ等に直接取付けけるチャンパー、ホッパー類は雨水等の滞留のない形状に製作し、( <input type="checkbox"/> 図面特記 <input type="checkbox"/> × )の点検口を設ける。
	4 風量測定口	<input type="checkbox"/> 取付箇所は図示による。 <input type="checkbox"/> 取付箇所は風量調節ダンパーの前又は後とする。
	5 吹出口・吸込口	主たる部分の材質 ( <input type="checkbox"/> アルミニウム製 <input type="checkbox"/> 鋼板製 )
	6 電動ダンパー	「標準仕様書 第3編 1.15.6 風量調節ダンパー」の当該事項に準じる。
	7 防煙ダンパー	(1) 自動開閉装置はレノイド(瞬時通電式)又は電動式とする。 (2) 復帰方式は遠隔電動式とする。 (3) 定格入力DC24V,0.7A以下とする。
	8 ピストンダンパー	作動後の復帰方式( <input type="checkbox"/> 遠隔式 <input type="checkbox"/> 手元式 )
	9 ダクトの保温消音内貼	(1) ダクトの保温は「標準仕様書第2編3.1.4」によるほか、下記の箇所を行う。 <input type="checkbox"/> 空調レタンドクト <input type="checkbox"/> 外気取入れダクト <input type="checkbox"/> 外壁より約1mまでの排気ダクト <input type="checkbox"/> 全熱交換器の外気取入れダクト ( <input type="checkbox"/> 外気一次側 <input type="checkbox"/> ) (2) 下記のチャンパーは消音内貼を行う。 <input type="checkbox"/> サブライチャンパー(厚さ50mm) <input type="checkbox"/> レタンチャンパー(厚さ25mm) <input type="checkbox"/> 図示するチャンパー(厚さ25mm) ※保温厚みは標準仕様書により、範囲は図面特記による。

原図:A1

工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場(建築機械設備)築造工事	
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内	
図面の種類	建築機械設備築造工事特記仕様書(1)	
縮尺	—	図面番号 1/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課	



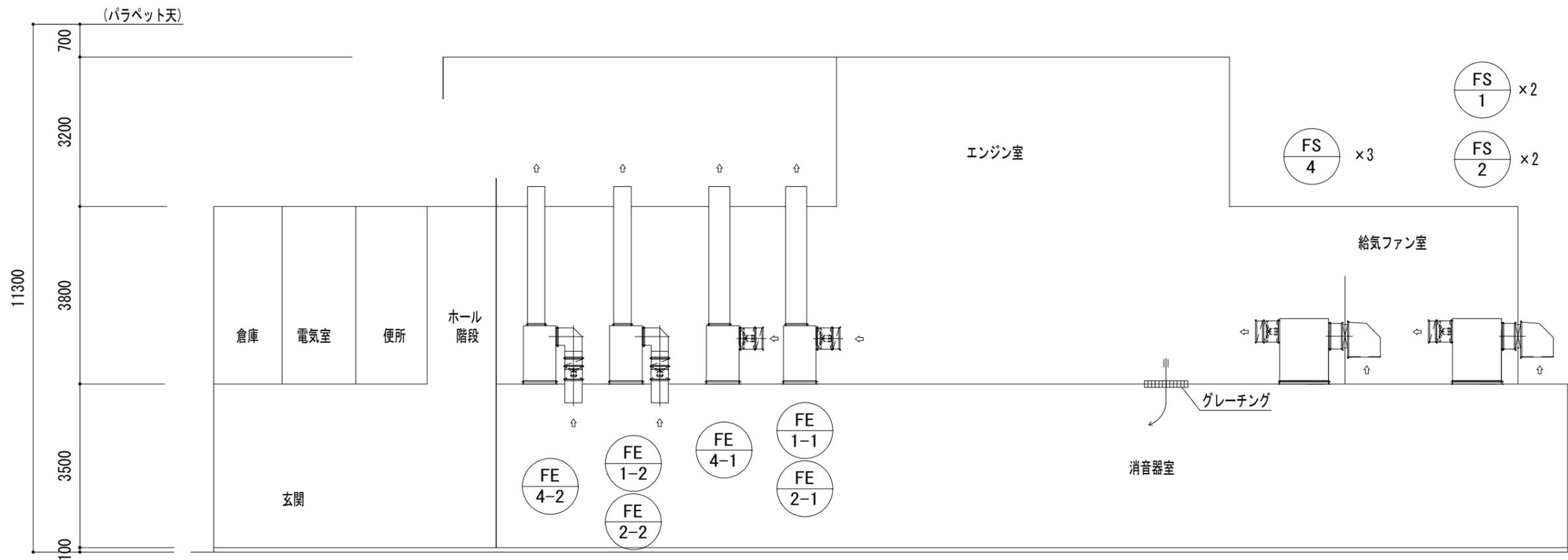




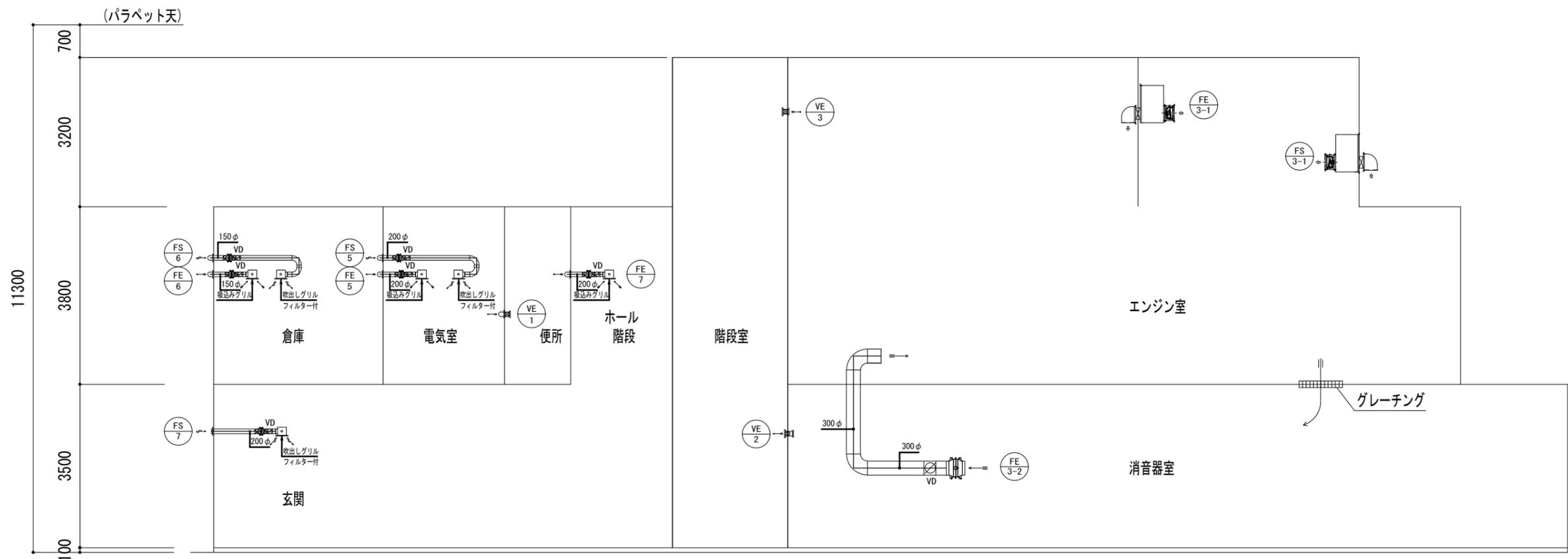
平面図 1/200

原図：A1

工事名	令和元年度下施雨水公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	1/200	図面番号	4/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



換気 系統図 (プラント機器換気用) 1 : X



換気 系統図 (一般換気用) 1 : X

原図 : A 1

工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場 (建築機械設備) 築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	換気 系統図		
縮 尺	-	図面番号	5/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		

記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機			運転方式	台	設置場所	備考
				φ	V	kW				
ACP-1	空冷式パッケージ型空調和機	電気室	形式 天吊露出型 冷房能力 22.4kW 圧縮機 暖房能力(メーカー標準) 送風機(外) 送風機(内)	3	200	4.6	リモコン	2	電気室、搬入ステージ	室外機、転倒防止処置を施す 結線を施工する
			付属品 本体リモコン、室外機置架台			0.3				

1)、空調機能力は最大値とする。

記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機			運転方式	台	設置場所	備考
				φ	V	W				
VE-1	換気扇	便所	形式 バイブファン 合成樹脂 150φ × 120 m3/h × 10 Pa 付属品 深形フード付SUS製バンドキャップ150φ	1	100	6.1	SW	1	便所	
VE-2	換気扇	階段室2	形式 角穴取付タイプ(エアバス) 鋼板製 230×230 230 m3/h × 0 Pa 両面角グリルタイプ	1	100	12	FE-3-2と連動	1	1階階段室2	
VE-3	換気扇	階段室2	形式 角穴取付タイプ(エアバス) 鋼板製 230×230 230 m3/h × 0 Pa 両面角グリルタイプ	1	100	12	FE-3-2と連動	1	2階上部階段室2	

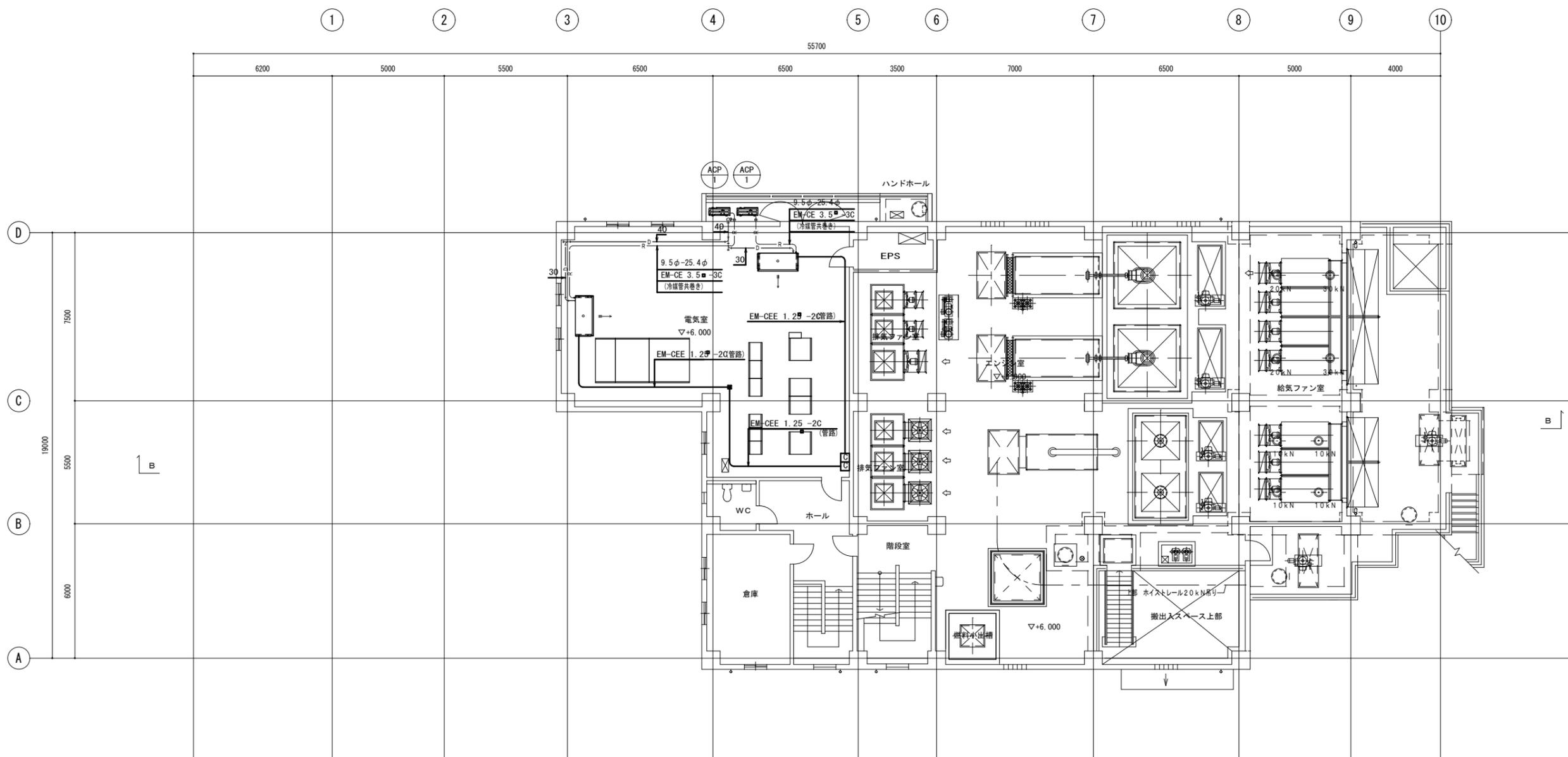
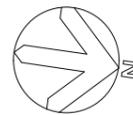
記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機			運転方式	台	設置場所	備考
				φ	V	W				
FS-5	送風機(給気)	2階電気室	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 200φ × 370 m3/h × 40 Pa 付属品 フィルター付吹出しグリル(メーカー標準品)	1	100	50	タイマー	1	2階電気室	
FE-5	送風機(排気)	2階電気室	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 200φ × 370 m3/h × 30 Pa 付属品 吸込みグリル(メーカー標準品)	1	100	50	FS-5と連動	1	2階電気室	
FS-6	送風機(給気)	2階倉庫	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 150φ × 130 m3/h × 30 Pa 付属品 吹出しグリル(メーカー標準品)	1	100	30	タイマー	1	2階倉庫	
FE-6	送風機(排気)	2階倉庫	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 150φ × 130 m3/h × 20 Pa 付属品 吸込みグリル(メーカー標準品)	1	100	30	FS-6と連動	1	2階倉庫	
FS-7	送風機(給気)	階段室1	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 200φ × 220 m3/h × 20 Pa 付属品 吹出しグリル(メーカー標準品)	1	100	50	タイマー	1	1階階段室1	
FE-7	送風機(排気)	階段室1	形式 天吊斜流ファン 鋼板製 200φ × 220 m3/h × 20 Pa 付属品 吸込みグリル(メーカー標準品)	1	100	50	FS-7と連動	1	2階階段室1	
FS-3-1	全開口型給気消音器	NO. 3、4ポンプ室	形式 鋼板製有圧換気扇 消音器(65dB仕様) 450φ × 5,000 m3/h × 50 Pa 付属品 屋外フード(SUS)、換気扇ボックス FD+MVD(リミットスイッチ付)	3	200	0.4kW	タイマー	1	2階エンジン室	Mgで電動ポンプの運転信号を受けて強制運転。 結線を施工する
FE-3-1	全開口型排気消音器	NO. 3、4ポンプ室	形式 鋼板製有圧換気扇 消音器(65dB仕様) 450φ × 5,000 m3/h × 50 Pa 付属品 屋外フード(SUS)、換気扇ボックス FD+MVD(リミットスイッチ付) 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	200	0.4kW	FS-3-1連動	1	2階エンジン室	Mgで電動ポンプの運転信号を受けて強制運転。 結線を施工する
FE-3-2	送風機(排気)	消音器室	形式 天吊斜流ファン 300φ × 1,350 m3/h50 Pa 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	200	130	タイマー	1	消音器室上部	Mgで電動ポンプの運転信号を受けて停止。 結線を施工する

記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機			運転方式	台	設置場所	備考
				φ	V	kW				
FS-1	全開口型給気消音器	NO. 1ポンプ	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 900φ × 28440 m3/h × 240 Pa 付属品 屋外フード(SUS) 接続ダクト FD+MVD(リミットスイッチ付) 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	5.5	NO. 1ポンプと連動	2	給気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-1-1	全開口型排気消音器	NO. 1ポンプ エンジン室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 700φ × 16090 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	3.7	NO. 1ポンプと連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-1-2	全開口型排気消音器	NO. 1ポンプ 消音器室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 700φ × 18080 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	3.7	NO. 1ポンプと連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FS-2	全開口型給気消音器	NO. 2ポンプ	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 900φ × 28440 m3/h × 240 Pa 付属品 屋外フード(FS-1と兼用) 接続ダクト FD+MVD(リミットスイッチ付) 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	5.5	NO. 2ポンプと連動	2	給気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-2-1	全開口型排気消音器	NO. 2ポンプ エンジン室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 700φ × 16090 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	3.7	NO. 2ポンプと連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-2-2	全開口型排気消音器	NO. 2ポンプ 消音器室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 700φ × 18080 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	3.7	NO. 2ポンプと連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事

記号	機器名称	系統	機器仕様	電動機			運転方式	台	設置場所	備考
				φ	V	kW				
FS-4	全開口型給気消音器	自家発	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 900φ × 26240 m3/h × 240 Pa 付属品 屋外フード(SUS) 接続ダクト FD+MVD(リミットスイッチ付) 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	5.5	自家発と連動	3	給気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-4-1	全開口型排気消音器	自家発 エンジン室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 950φ × 26100 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	5.5	自家発と連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事
FE-4-2	全開口型排気消音器	自家発 消音器室	形式 軸流ファン 消音器(65dB仕様) 750φ × 20210 m3/h × 240 Pa 付属品 FD+MVD(リミットスイッチ付) 誘導ダクト 屋内 SGHC 屋外SUS304	3	400	5.5	自家発と連動	1	排気ファン室	電源送り・制御はPE工事

原図: A1

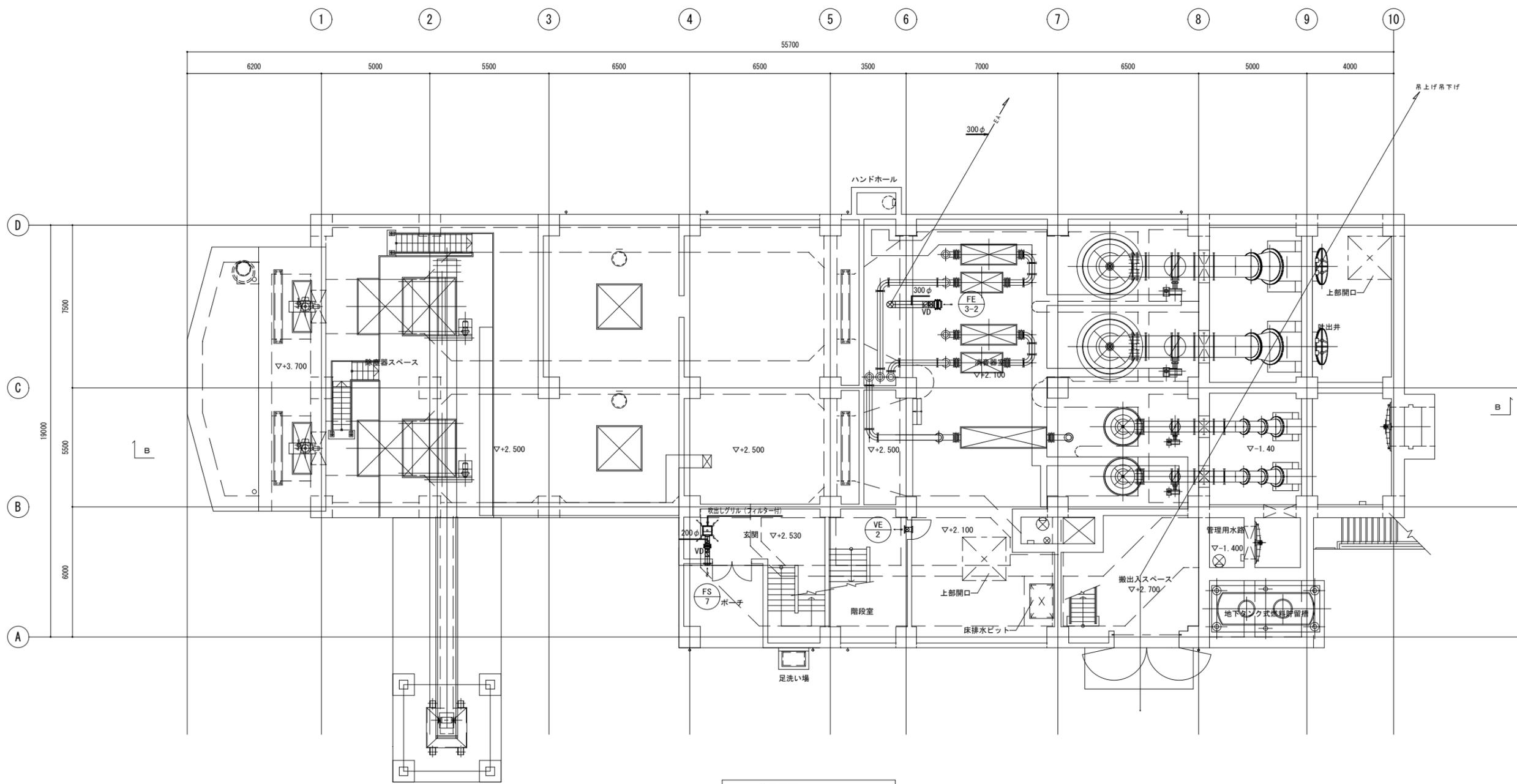
工事名	令和元年度下施雨公補第6号 天神ポンプ場(建築機械設備)築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	空調・換気 機器表		
縮尺	-	図面番号	6/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



2階平面図 1/100  
 特記) リモコン用配管・800類は電気設備工事とする。

原図: A1

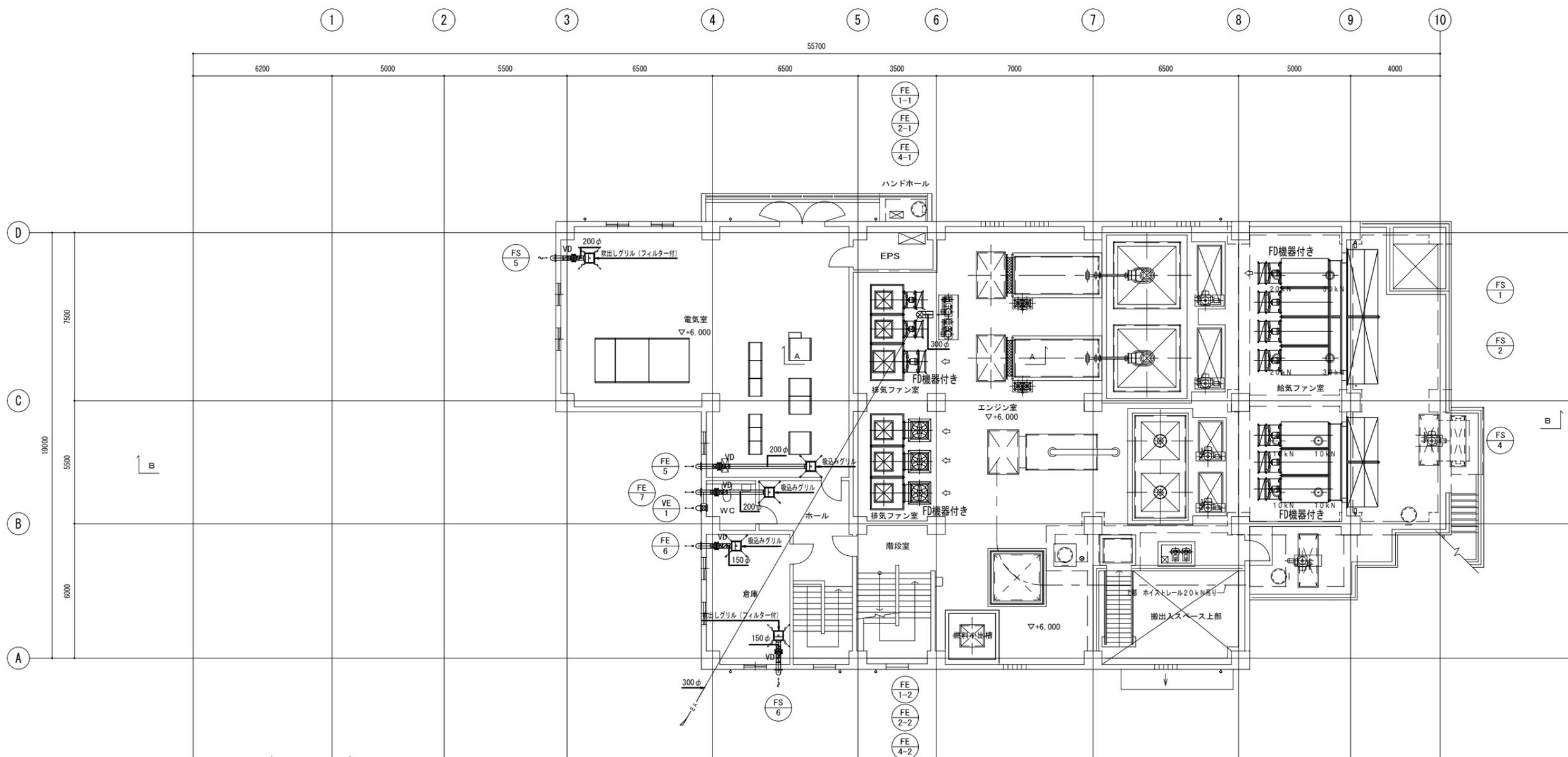
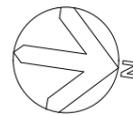
工事名	令和元年度下施雨水公補第6号 天神ポンプ場(建築機械設備)築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	空調2階平面図		
縮尺	1/100	図面番号	7/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



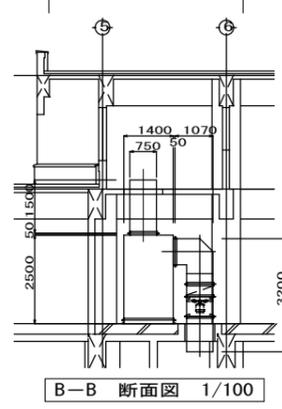
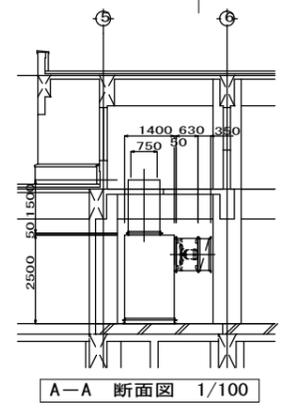
1階平面図 1/100

原図：A1

工事名	令和元年度下施雨水公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内
図面の種類	換気1階平面図
縮尺	1/100 図面番号 8/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課



2階平面図 1/100

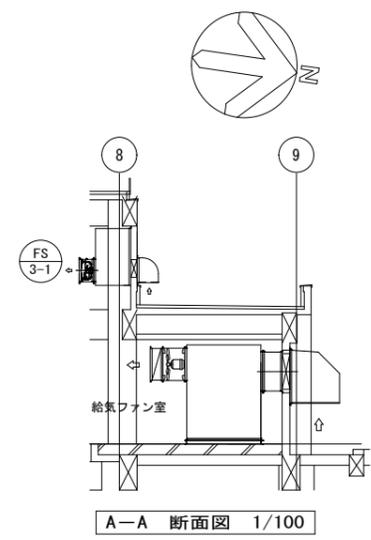


原図：A1

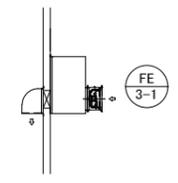
工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	換気2階平面図		
縮尺	1/100	図面番号	9/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



2階上部平面図 1/100



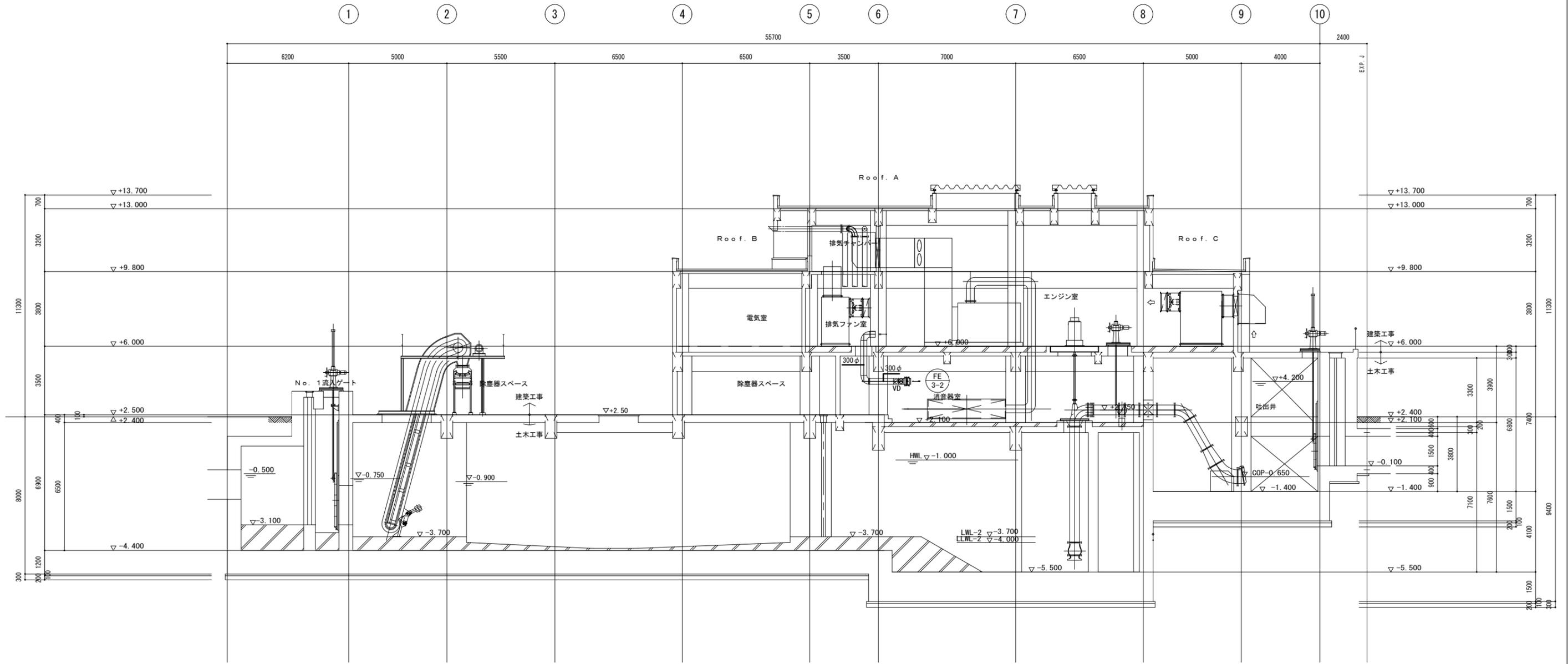
A-A 断面図 1/100



L-L 断面図 1/100

原図：A1

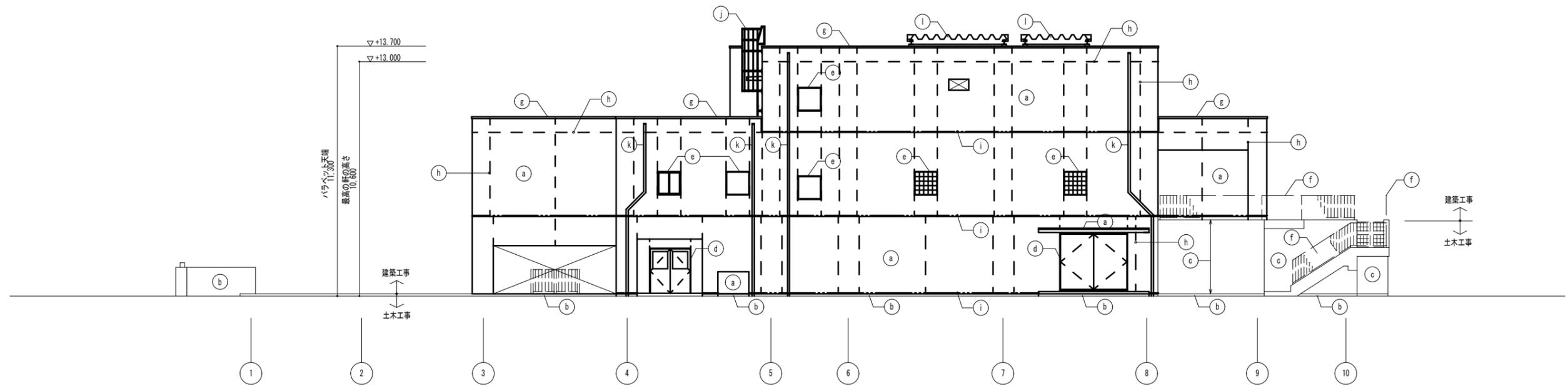
工事名	令和元年度下施雨水公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	換気2階上部平面図		
縮尺	1/100	図面番号	10/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



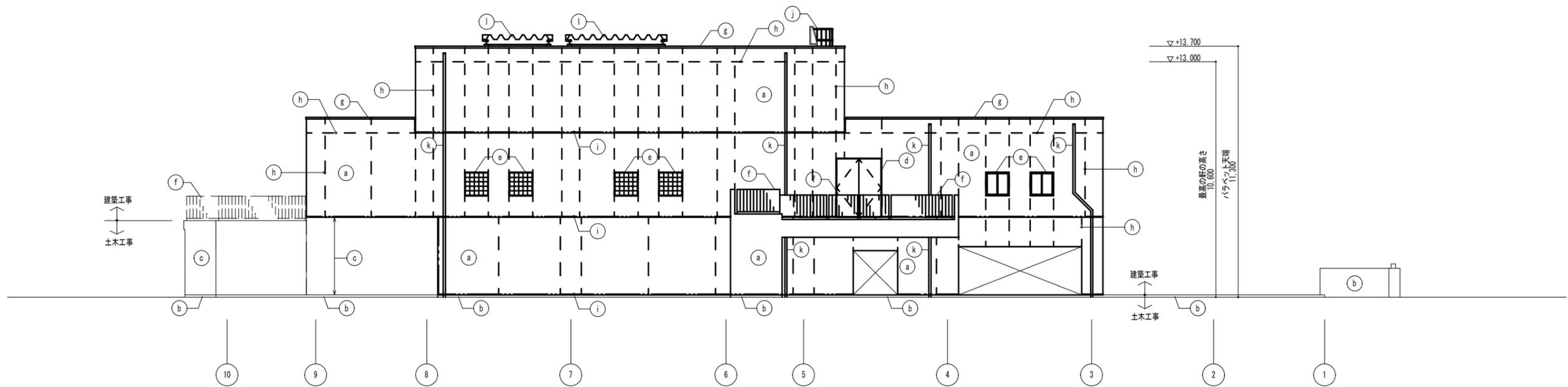
B-B断面図 1/100

原図：A1

工事名	令和元年度下施雨水公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	換気B-B断面図		
縮尺	1/100	図面番号	11/11
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



東立面図 S=1/100



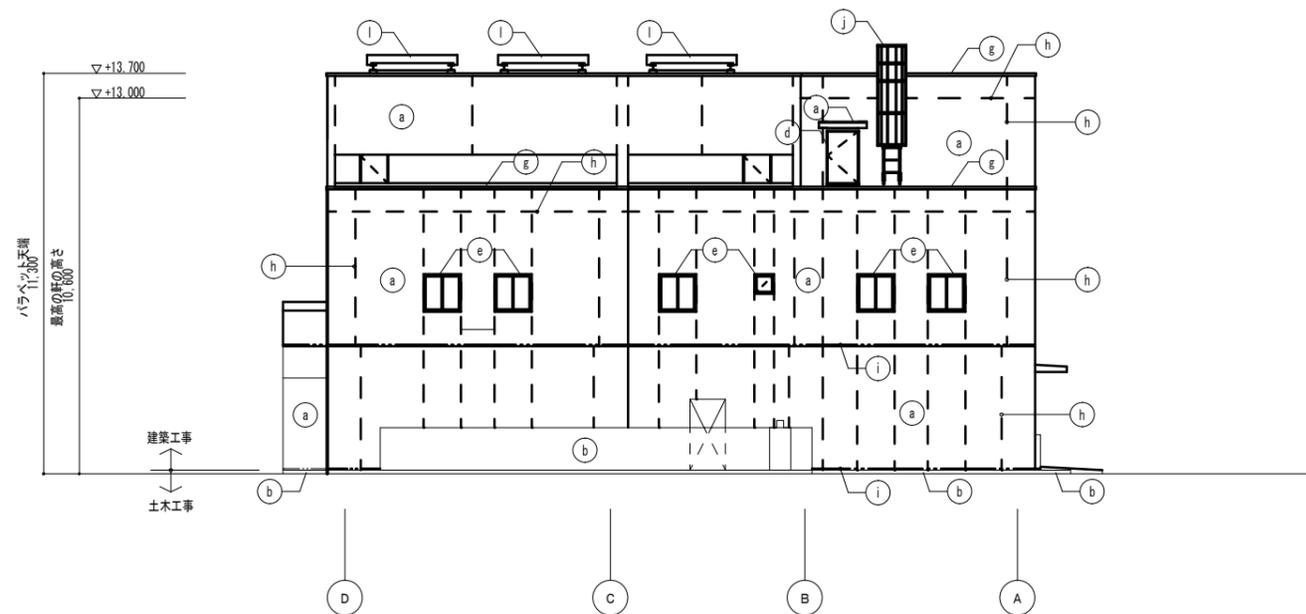
西立面図 S=1/100

仕上凡例	
a	コンクリート打放しの上複層塗材 (RE)
b	<コンクリート打放し> (C)
c	<コンクリート打放し> (C) の上複層塗材 (RE)
d	鋼製建具 DP
e	アルミ製建具 (B-1)
f	アルミ製手摺 (B-1)
g	アルミ製笠木 (B-1)
h	誘発目地
i	打継目地
j	ステンレス製安全ガード付タラップ
k	配管用鋼管 (白管) SGP100A DP
l	屋根搬入口蓋折版置き

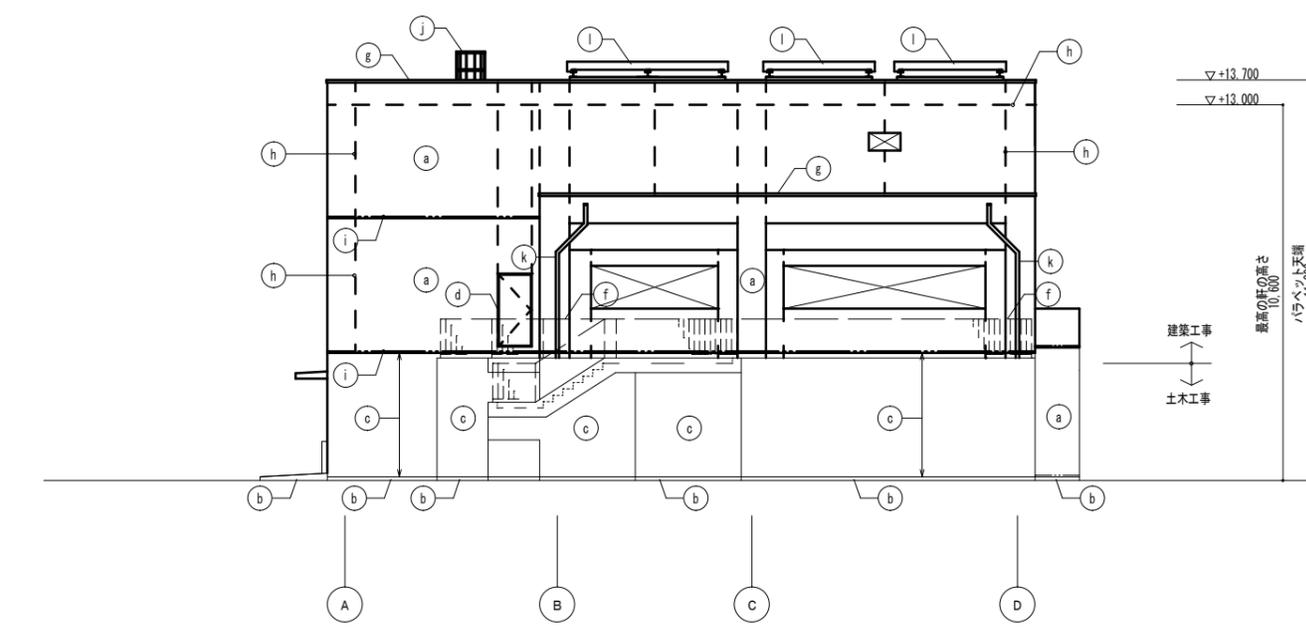
凡例	
—	ラインは、打継目地部分を示す。
- -	破線ラインは、誘発目地部分を示す。

原図：A 1

工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場 (建築機械設備) 築造工事
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内
図面の種類	立面図 (1) 【参考図】
縮尺	1:100 図面番号 参-1
事業所名	津市下水道局下水道施設課



南立面図 S=1/100



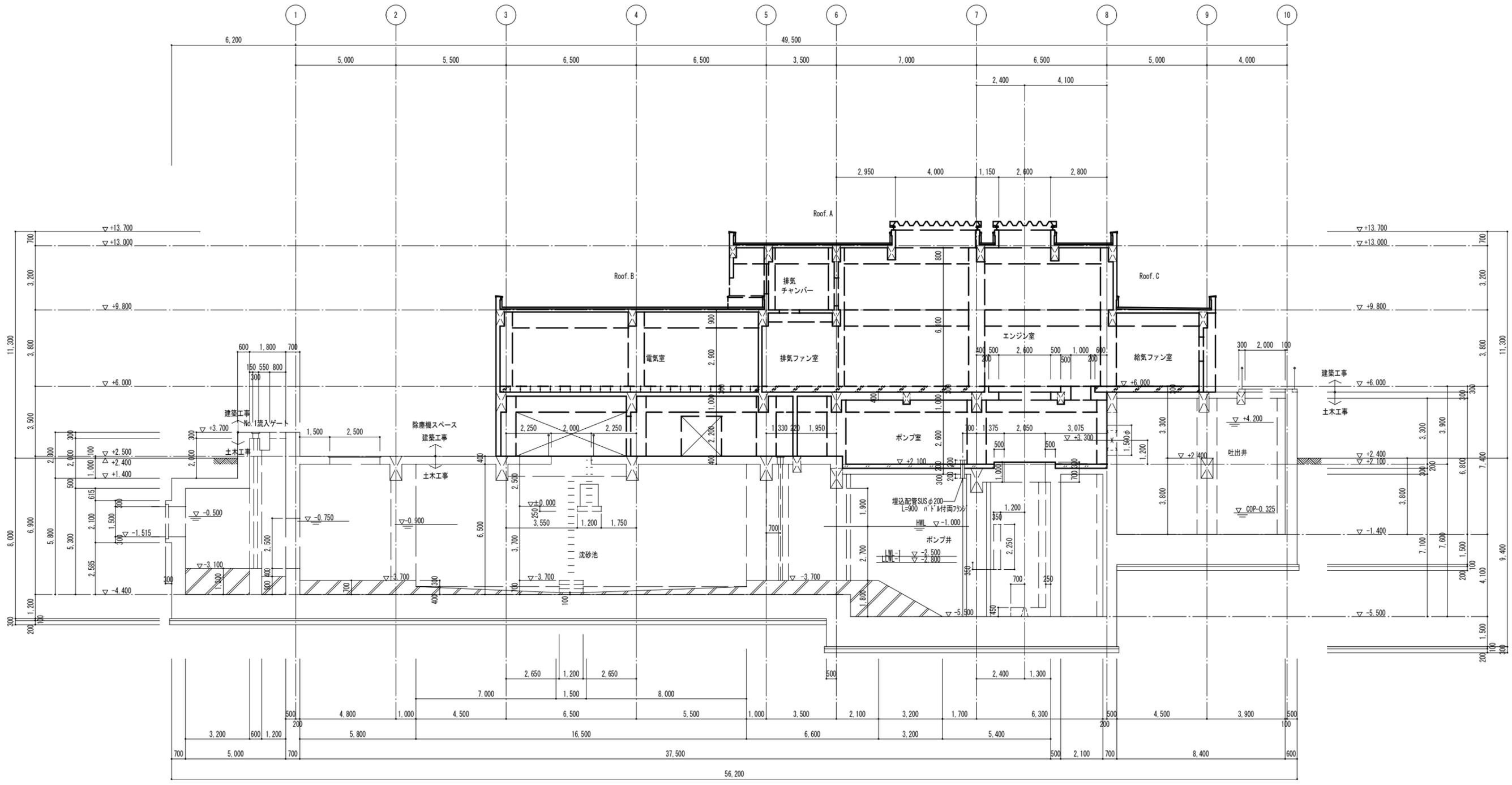
北立面図 S=1/100

仕上凡例	
(a) コンクリート打放しの上覆層塗材 (RE)	(g) アルミ製笠木 (B-1)
(b) <コンクリート打放し> (C)	(h) 誘発目地
(c) <コンクリート打放し> (C) の上覆層塗材 (RE)	(i) 打継目地
(d) 鋼製建具 DP	(j) ステンレス製安全ガード付タラップ
(e) アルミ製建具 (B-1)	(k) 配管用鋼管 (白管) SGP100A DP
(f) アルミ製手摺 (B-1) 脱着式	(l) 屋根出入口蓋折版葺き

凡例	
—	ラインは、打継目地部分を示す。
- -	破線ラインは、誘発目地部分を示す。

原図：A 1

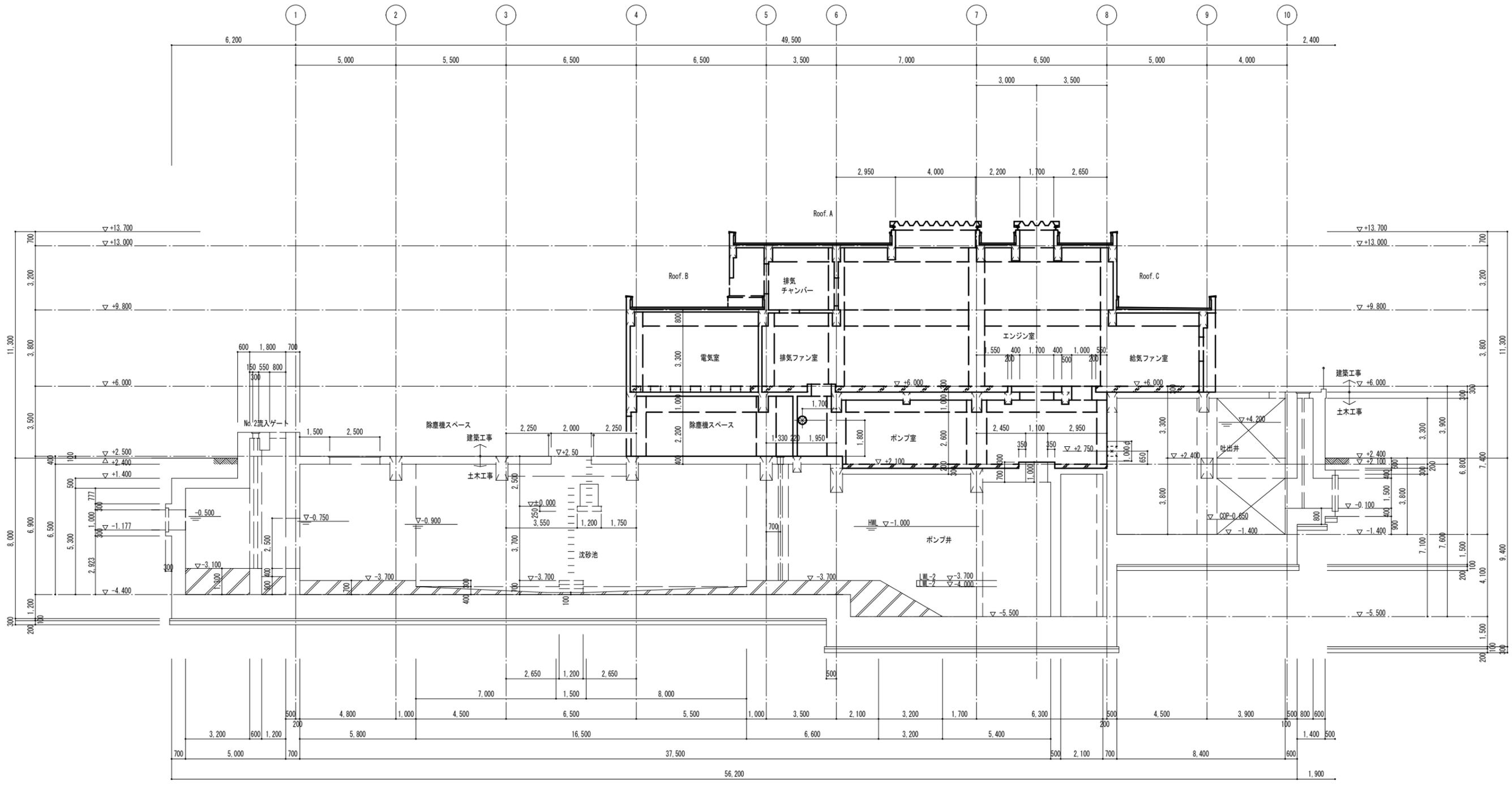
工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場 (建築機械設備) 築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	立面図 (2) 【参考図】		
縮尺	1:100	図面番号	参-2
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



A-A断面図 S=1/100

原図：A 1

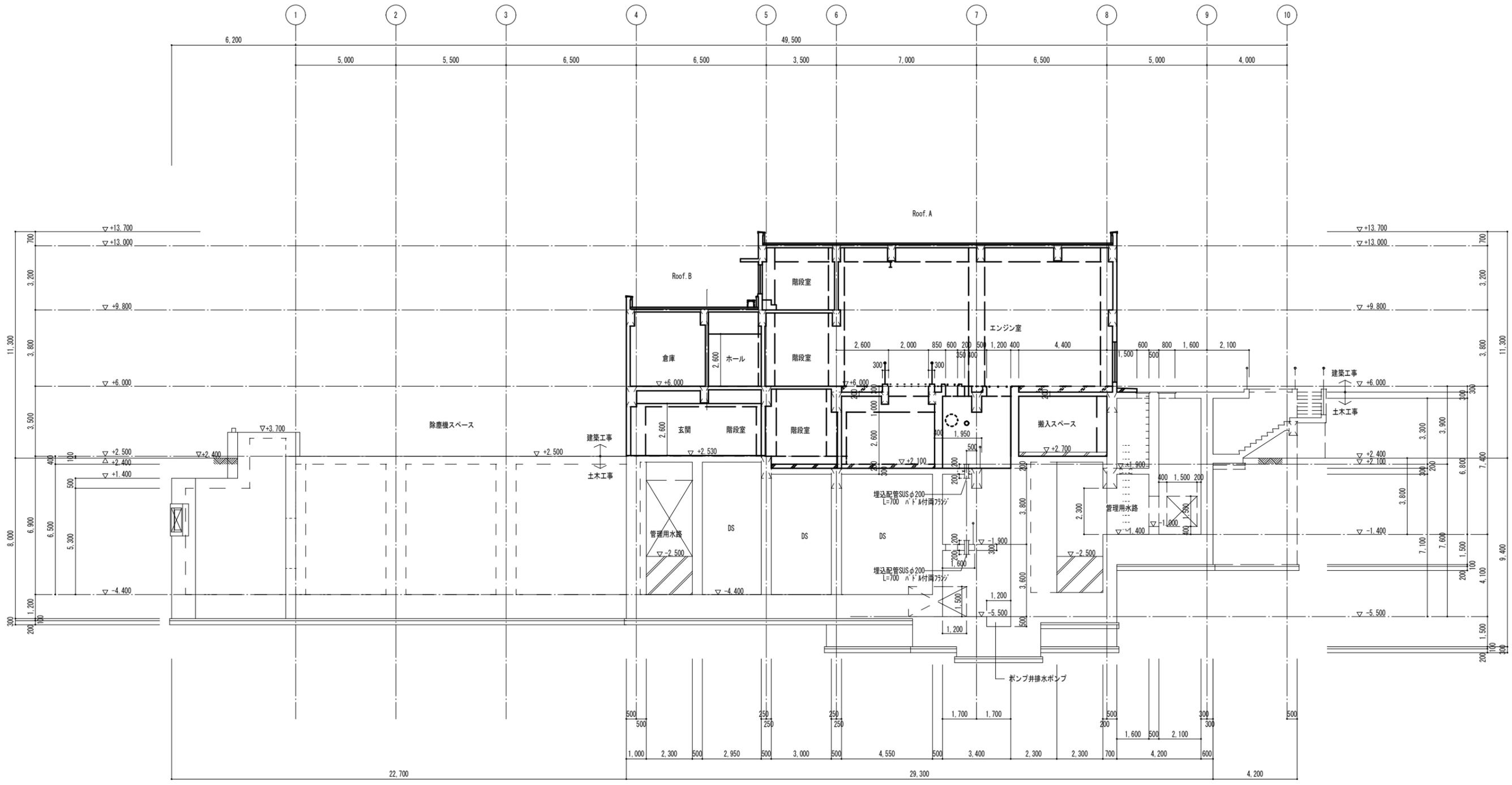
工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	A-A断面図【参考図】		
縮尺	1:100	図面番号	参-3
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



B-B断面図 S=1/100

原図：A 1

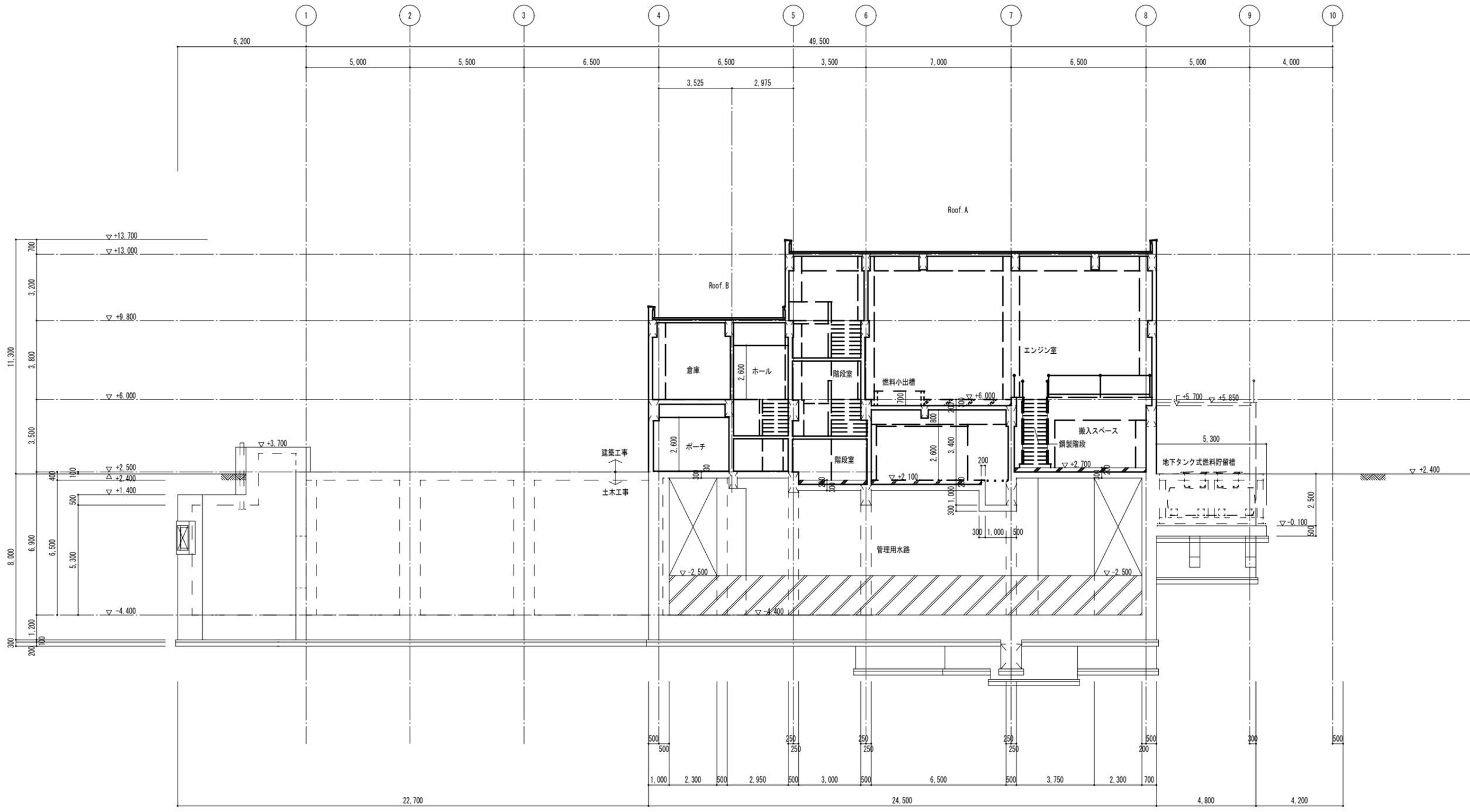
工事名	令和元年度下施雨公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	B-B断面図【参考図】		
縮尺	1:100	図面番号	参-4
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



C-C断面図 S=1/100

原図：A 1

工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	C-C断面図【参考図】		
縮尺	1:100	図面番号	参-5
事業所名	津市下水道局下水道施設課		



D-D断面図 S=1/100

原図：A 1

工事名	令和元年度下施雨ボ公補第6号 天神ポンプ場（建築機械設備）築造工事		
施工箇所名	津市 高茶屋小森上野町 地内		
図面の種類	D-D断面図【参考図】		
縮尺	1:100	図面番号	参-6
事業所名	津市下水道局下水道施設課		